

## 2月の「図書館おすすめ絵本」です

市立図書館では、大館市福祉部健康課と連携し、幼い頃から絵本に親しむきっかけづくりのため「ブックスタート」を実施しています。5か月児すこやか教室に不参加の方は、4か月児健診の際に配布されたチケットと引き換えに図書館で絵本を受け取ることができます（期限あり）。

	書名	ぼくのたび		分類	Eボ
	著者	みやこし あきこ / 作	出版社	ブロンズ新社	
所蔵館	<p>小さなまちの小さなホテルでぼくははたらいている。ぼくのホテルには世界中からおきゃくさんがやってくる。そして知らない国の話をきいたり、おきゃくさんからの手紙をよむと、旅に出たい思いがこみ上げる。</p> <p>ぼくはこのまちを出たことがない。だけどいつかこのまちを出て、世界中のおきゃくさんのところへあいにくたら。</p>				
栗盛記念					

### \* そのほかの新着絵本 \*

『いちにちなぞのいきもの』 せかいのなぞのいきものいくつ知ってる？  
 『ぜったいぜったいあけちゃダメッ!』 あけちゃだめって言われるとあけたくなるよね  
 『みずとはなんじゃ?』 忍者だったりお医者さんだったり水は何にでもなれるのです  
 『やましたくんはしゃべらない』 やましたくんの声を聞いた友だちはだれもいない  
 ↑ 所蔵館：すべて栗盛記念。『ぜったいぜったい〜』は比内図書館にもあります。

	書名	ながぐつをはいたねこ		分類	Eイ
	著者	シャルル・ペロー / 原作	いもとようこ / 文絵	出版社	金の星社
所蔵館	<p>あなたの飼っているネコが「ながぐつを作ってください」と言ってきたらどうしますか。そのときはぜひ作ってあげてください。なぜって？この本を読んだらわかります。</p> <p>あなたのネコも作ってもらったながぐつをはいて、あなたを助けてくれる…かもしれませんよ。</p>				
栗盛記念					

### \* そのほかのネコの絵本 \*

『おさかなどろぼう』 おいしいおさかなを食べるため一生懸命どろぼうします  
 『にゃんにゃんべんとう』 ぼくのおべんとうが1番!みんなのおべんとうもおいしそう!  
 『ねこじたなのにお茶がすき』 あついものが苦手でもお茶がすきなネコだっているんです  
 『ねこってこんなふう?』 あなたはネコがどう見えてる?ネコからどう見られてる?  
 ↑ 所蔵館：『おさかな〜』はおおとり号・花矢・田代、『にゃんにゃん〜』はおおとり号、ほか2冊は栗盛記念。

- ◆本は、お近くの図書館にお取り寄せすることもできます。図書館員にご相談ください。
- ◆栗盛記念図書館（旧・中央）では、絵本は児童コーナーから新設の多目的室に移動しました。場所がわからないときは図書館員にお尋ねください。